



令和3年7月1日発行

梅雨はまだ続いていますが、晴れた日には保育者や友だちと一緒に手を繋いだり、避難車に乗って散歩を楽しむ時間をたくさん取り入れています。子どもたちは出掛けた先で電車やバス、虫や花など見つけると身振りや手振りで「あ、あ」や「お花いた」と言い見つけたものを知らせています。歩きながら保育者と一緒に歌を歌って歩いたり、散歩で出会う地域の人に「こんにちは」と挨拶を交わすと「バイバイ」と手を振るなど、子どもたちなりに、やり取りをしようとする姿がありました。生活面では、保育者の声掛けでズボンの着脱を行っています。保育者の援助も必要ですが、難しい所はさりげなく手伝っています。「自分でやってみよう」「がんばろう」という姿が見られた時は十分に認めて、次の意欲に繋げています。「出来たね」と褒められることで自信にも繋がっていきます。日々の積み重ねが力となるように、子どもたちの気持ちに寄り添いながら今後も「出来る事」を増やしていきたいと思っています。今月から水遊びが始まります。水の冷たさや感触をたくさん感じながら楽しみたいと思っています。子どもたちも疲れやすくなると思いますので、体調の変化には気を付けてください。毎日の連絡帳の記入と水着の用意をお願いします。



☆今月のねらい

- ・保育者と一緒に着脱をしようとする。
- ・指先を使った遊びをする。

☆今月の活動

- ・プール遊び ・散歩 ・感触遊び（氷、絵の具、粘土、等）・巧技台遊び ・指先遊び
- ・七夕の集い ・製作

☆手遊びの歌

- ・とんとんとんとんひげじいさん ・いとまきまき ・さかながはねて 等



おわがい

水遊び・遊びが始まります。爪が伸びていると、自分やお友だちを傷つけてしまうことがあります。手足ともに、爪を短く切って頂くようお願いいたします。また、爪の角が引っかかってしまうことがありますので、角も切って頂くようお願いいたします。

